

猛暑を吹き飛ばす快挙！アーク溶接競技会で上位を独占、中国大会へ！

7月の猛暑が続く厳しい暑さの中、島根県高校生ものづくりコンテスト(溶接部門)が開催されました。本校からは機械科3年江角、吉川、矢倉、電子機械科3年田中の4名が出場し、日頃の練習の成果を競い合いました。

今回の競技課題は「圧力容器(四角い箱)の製作」です。

平らな鋼板をアーク溶接で正確につなぎ合わせ、強固な容器を作り上げます。評価されるのは、ミリ単位の美しさを競う「外観試験」と、内部に高い水圧をかけて一滴の水漏れも許さない「耐圧試験」。極限の集中力と、確かな技術力が求められる難度の高い競技です。

うだるような暑さの中、火花を散らしながら黙々と課題に向き合う選手たち。流れ落ちる汗を拭いながら、これまでに培った技能のすべてを作品に注ぎ込みました。

その結果、電子機械科3年田中が1位・機械科3年江角が2位で上位独占！

栄えある中国大会へのキップを手中に収めました！

まさに「ものづくり」に対する情熱と努力が勝ち取った栄冠です。

中国大会に向けて、選手たちはすでに次の一步を見据えています。さらに精度を高めた溶接を目指し、挑戦は続きます。

今後とも、本校ものづくり活動への応援をよろしくお願いいたします！

